

# かがやき

発行日 平成27年10月1日  
発行者 西中学校区人権学習推進委員会  
事務局 倉敷市倉敷西公民館  
倉敷市八王寺町199-3  
E-mail ph-kuranishi@kurashiki-oky.ed.jp  
http://www.kurashiki-oky.ed.jp/ph/kuranishi

## 思いやり ふれあう心 いっぱいのまち ～高めよう人権意識 強めよう地域の絆～



日頃は、西中学校区人権学習推進委員会の活動に対しましてご支援ご協力をいただき感謝いたしております。ありがとうございます。

本会は、

(1) 人権が守られ、すべての人が大切にされるまちづくり。

【西中学校区人権マーク】 (2) 様々な人権問題について理解を深め、解決に向けて取り組む。

(3) 様々な活動を通して、お互いに関わり合える温かい人間関係の和を地域に広げる。



【平成27年度総会】

ことを目的として設立し、17年目を迎えます。学区のいろいろな組織・団体や学校園などのお力をお借りし、「人権を尊重し合う、明るく住みよい地域づくり」をこれからも進めて参りますので、よろしくお祈りします。(会長 梶谷典孝)

### これからの行事予定

10月

- \* 中洲学区町内会連合会学区民祭(共催)  
期日 12日(月)体育の日  
場所 イオン倉敷イオンホール  
内容 演芸, フリーマーケット  
人権啓発
- \* 倉敷西公民館文化祭(西公民館主催)  
期日 23日(金)~25日(日)  
場所 倉敷西公民館  
内容 作品展示, 舞台発表
- \* 人権〇×クイズ(主催)  
期日 23日(金)・24日(土)  
時間 10:30と14:00の2回
- \* 老松ふれあいフェスタ(共催)  
期日 24日(土)  
場所 老松小学校

11月

- \* 西中学校12組との交流会(主催)  
期日 6日(金)  
場所 倉敷西公民館  
内容 歌や劇などを通しての交流
- \* 老松学区三世代ふれあい  
ニュースポーツ大会(共催)  
期日 8日(日)  
場所 老松小学校  
内容 ペタンク, グラウンドゴルフ  
輪投げ, 人権啓発
- \* 中洲学区ミニ健康展(共催)  
期日 12日(木)  
場所 倉敷西公民館  
内容 各種健康測定, 健康体操  
健康食品試食, 人権啓発
- \* 西中学校区青少年を育てる会  
ふれあいウォーク(共催)  
期日 14日(土)  
場所 酒津公園等

12月

- \* 人権作品表彰式(主催)  
期日 6日(日)  
場所 倉敷西公民館  
内容 小・中学生の人権に関する  
作文, ポスター, 標語の優秀  
作品表彰と児童・生徒による  
発表

1月

- \* 新年の会(主催)  
期日 10日(日)  
場所 日吉会館  
内容 講演会, 情報交換, 親睦会
- \* 老松学区町内会婦人部講演会(共催)  
期日 20日(水)  
場所 老松ふれあい会館  
内容 人権コンサート  
「伝えたい言葉・歌  
パンツの使命」  
明誠学院高等学校  
内田隆志先生
- \* 人権教育講演会(西公民館主催)  
期日 24日(日)  
場所 倉敷西公民館  
内容 手話漫才 萬屋手話本舗  
ぷー&みー



【講師：森口章先生】

7月4日(土)の休日参観日に、沢田の杖塾主宰・学校カウンセラーの森口章先生をお招きしてPTA人権教育講演会を行いました。「幸せには、『～してもらって幸せ』、『～できる幸せ』、『～してあげる幸せ』の3つの幸せがあり、子どもが3つの幸せをつかめるように育てることが大切である。そのためには、子どもが『自分は大切にされている』ということを感じられるような関わり方をすることが必要である。」と、お話してくださいました。また、具体的な関わり方として、子どもを体で抱きしめることや子どもの存在に寄り添う言葉をかけることを教えてくださいました。

講演後、保護者の方から「子どもを体で抱きしめる、心で抱きしめる、両方が必要だと改めて思いました。」「子どもに寄り添う言葉を意識して増やしていこうと思います。」などの感想が寄せられました。

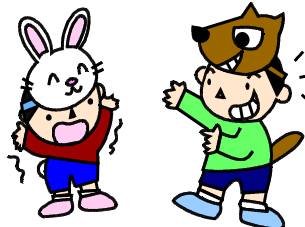
6月の校内なかよし週間では『みんながオンリーワン！』をテーマに様々な取組を行いました。その中から『かがや木』の活動を紹介します。学校の仲間のよいところ、がんばっているところを、葉っぱ型の手紙に書いて『かがや木』に貼ります。「いつもありがとう。」「優しいところを見習いたいです。」など、心の温まるメッセージが木からあふれるほど集まりました。

自分たちのもっているよいところに改めて気付くことができた1週間でした。



『かがや木』は後日行われた教育講演会の際に掲示し、保護者の方にも見ていただきました。

これからも、お互いを大切にする児童が育つような取組を続けていきたいと思ひます。



## 老松小学校



老松小学校

6月25日(木)に、校内なかよし集会がありました。なかよし集会では、朗読家である 貝原ちきさんに来ていただき、『わたしからありがとう』という絵本を朗読していただきました。

「ありがとう」という言葉を通して、やんちゃな男の子と主人公のももちゃんが心を通わせるというお話でした。ちき

さんが登場人物になりきった声で語られるお話は、子どもたちの心に響き、みんな真剣に聞いていました。終わった後には、「ありがとうの大切さに気付くことができました。」「ももちゃんはとっても優しく強い子。私も、ももちゃんみたいになりたい。」という感想が子どもたちから聞かれました。

朗読の他にも、あいうえお作文をみんなで復唱したり、なかよし〇×クイズをしたりすることを通して、楽しみながらも人権について考えることができました。最後は、全校で「やあ!」という友達の歌を元気よく歌い、心温まる有意義な時間となりました。



## 中洲小学校

# 教育講演会

## 「大人に知ってほしいネットの世界」

中洲小学校では、6月14日(日)の授業参観後、(株)コムパレット代表取締役、桐野志摩美(きりのしまみ)先生をお招きして教育講演会を行いました。桐野先生は情報モラルの教育ソフト開発に携わりながらネット関連のトラブルにも数多く対応してこられ、県内外各地の研修会で講師として保護者に啓発活動を行っておられます。

「情報機器のめざましい進展により、身の周りにはいろいろな情報機器があふれています。子どもたちをいじめや犯罪の被害者にも加害者にもさせないために、大人がネットの正しい知識と危機意識をもち学校や家庭できちんと教育していきましょう」と具体的な事例を挙げながら、お話をしてくださいました。



【桐野志摩美先生】

### ○参加された保護者の感想より

便利さの裏側にあるネットの危険性についてわかりやすく教えていただき、大変勉強になりました。家庭の中で、スマホ・ケータイ・ゲーム機などを利用する際のルールをきちんと話合って決めること、それが子どもを守る親の責任、義務であるということを感じました。



6月15日(月), 西中学校体育館に大野靖之(おおのやすゆき)さんをお迎えして, 人権トーク&ライブを行いました。大野さんは、『命・夢・家族』といったテーマを歌う作風から“歌う道徳講師”として全国の小・中学・高校で学校ライブを行っています。

大野さんは自分が作曲した曲を披露してくださるとともに, 自分が音楽の道に進んだきっかけや進学した音楽科での授業の様子, そして“紅白出場”という自分の大きな夢について語っていただきました。また, 病気で亡くなったお母さんとの深い絆のお話と『ママが最後にできること』の歌詞には深く感動し, なかには涙を流す生徒も見られました。

「未来の地図は何度でも描き直せばいい」とのメッセージには, 自分の将来や目の前の進路選択に不安を抱いている生徒からは, 勇気と希望をもらったとの感想が多数寄せられました。西中学校の生徒はもとより, 教職員にとっても深く考えさせられた道徳授業となりました。



## 研修視察

東・西中学校区人権学習推進委員会合同

## 姫路市人権啓発センター

【姫路市人権啓発センターで学習】



8月21日(金), 東中学校区と合同で, 姫路市人権啓発センターでの研修と姫路城見学を行いました。

三木課長補佐や姫路市教育委員会人権教育課の井上係長から, 姫路市の人権教育の取組についてお話を伺いました。人権啓発センターでは, 学校と地域での人権教育を行っています。倉敷市では中学校区単位で行われている人権学習推進事業が, 姫路市では小学校区単位であり, 市内の940もの町内会(自治会)で学習会を開催するなど, きめ細かい人権啓発活動に取り組んでいたのが印象的でした。

